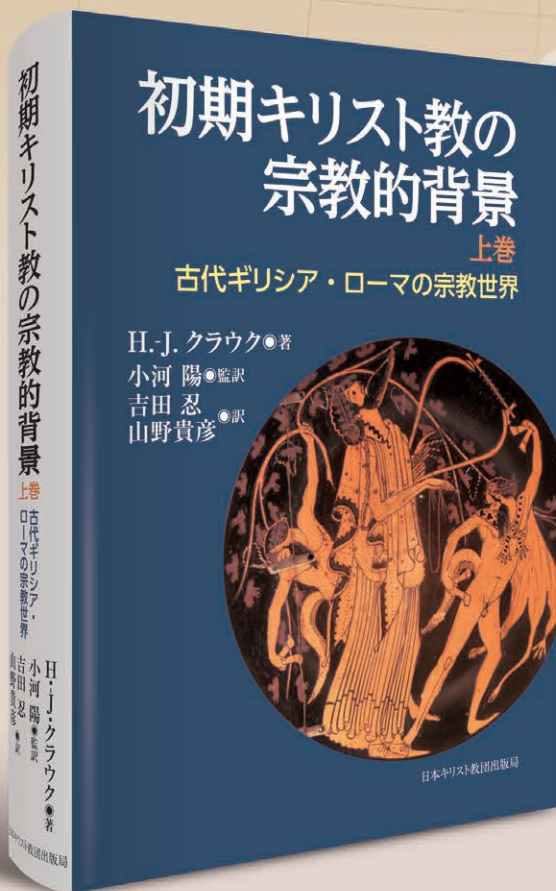


初期キリスト教の 宗教的背景

上巻

古代ギリシア・ローマの宗教世界

キリスト教はどのような宗教的環境から生まれたのか



H.-J. クラウク (シカゴ大学神学部名誉教授)

監訳 ● 小河 陽 (関東学院学院長)

訳 ● 吉田 忍 (無教会研修所講師)

山野貴彦 (聖公会神学院講師)

新 約聖書を理解するには、同時代のギリシア・ローマ世界の宗教事情を知ることが不可欠である。当時の庶民がどのような宗教的日常を送り、宗教に何を期待していたか、史料を基に生き生きと描く。上巻は「市民宗教と家庭宗教」、「密儀宗教」、「民間信仰（占星術、占い、奇跡、魔術）」を収録。ドイツ語圏、英語圏で高い評価を得ている世界的名著、待望の邦訳。

◆A5判 上製・354頁・本体5,000円+税
ISBN978-4-8184-0968-2 C3016

2017年3月24日刊行予定

推薦のことは



廣石 望

立教大学文学部教授
日本聖書学研究所所長

そうだったのか! のギリシア・ローマ宗教史

『新約聖書』はキリスト教信仰の基礎ですが、その諸文書はヘレニズム・ローマ時代の東地中海世界で生まれました。そこには今なお古代の宗教遺跡がたくさん残っています。最初にキリスト教のメッセージに接した人々は、パウロが「あらゆる点で最も信心深い人々」とアテネ人を呼ぶように（使徒17:22）、マルチな宗教文化の中で生きていました。犠牲を捧げ、死者を祀り、秘密の儀式を行い、神託を伺い、支配者を崇拜し、哲学を論じ、霊の世界に憧れる——。現代の多文化世界に似ていなくもない、当時の宗教世界への最良のガイド・ブック。それが、碩学クラウクの手による本書です。

日本キリスト教団出版局

上巻目次

The Religious Context of Early Christianity : A Guide to Graeco-Roman Religions

はじめに／
略語表／一般的参考文献

序論

- 比較的広汎な課題
- 比較的初期の計画
- 社会理論からの諸要素
- 聖書の理論的枠組(パラダイム)

第I章

日常生活および境界線上の経験： 市民宗教と家庭宗教

A 犠牲祭儀

- 1 犠牲儀式
- 2 神殿と祭壇
- 3 神々と神々の像
- 4 祭司
- 5 祭礼
- 6 犠牲理論

B 団体

- 1 対外的な現れ方と術語
- 2 個々の例
- 3 外部からの観察

C 家庭宗教 (Religio domestica)

- 1 語彙と社会史の予備的設問
- 2 家庭祭儀慣習
- 3 私的聖所

D 死者の祭儀

- 1 葬礼儀式
- 2 冥界
- 3 死者への食物供与と死者を祝う食事
- 4 墳墓に記された警句(エピグラム)

第II章

神秘の魅力：密儀宗教

A 現象へのアプローチ

- 1 用語
- 2 現象学
- 3 歴史

B エレウシスの密儀

- 1 ホメーロス風のデーメテール賛歌
- 2 エレウシスの合言葉(シュンテーマ)
- 3 入会儀礼の3段階
- 4 主要な祝祭
- 5 密儀の内実と意味

C ディオニュソスの祭儀と密儀

- 1 エウリピデスの『バツカイ』
- 2 密儀宗教
- 3 オルフュウス教

D アッティスの祭儀

- 1 神話
- 2 祭儀
- 3 密儀の形式と儀式
- 4 牡牛の供儀

E イシスの祭儀

- 1 神話
- 2 祭儀と密儀
- 3 イシスについてのアブレイウスの書物
- 4 サラピス

F ミトラスの密儀

- 1 起源の問題
- 2 入会儀礼の等級と儀式
- 3 礼拝の場所と祭儀的なイメージ
- 4 ミトラスの密儀の広がりと言義

G 評価

第III章

民間信仰：

概観——占星術、占い、奇跡、魔術

A 治癒の奇跡

- 1 奇跡の行われる場所：エピダウロス
- 2 奇跡行為者：テュアナのアポロネオス

B 未来の予言としての解釈

- 1 諸概念に関する説明と一般的な紹介
- 2 デルフォイ：託宣の場
- 3 その他の概観
- 4 託宣の集成：シビュラたち
- 5 夢とその解釈

C 魔術

- 1 外面的な現れ
- 2 境界線の問題
- 3 魔術に関わる文学的場面
- 4 魔術文書

D 占星術

- 1 基本的な諸要素と歴史
- 2 文献への反映
- 3 占星術の手引書
- 4 先見

監訳者あとがき／

聖句索引／二次文献索引

初期キリスト教の 宗教的背景

古代ギリシア・ローマの宗教世界

著者 紹介

ハンス=ヨーゼフ・クラウク Hans-Josef Klauck

1946年生まれ。カトリック司祭。1977年ミュンヘン大学で神学博士号取得。ヴェルツブルク大学、ミュンヘン大学新約聖書および初期キリスト教文学教授、シカゴ大学神学部新約学教授を経て、2016年同神学部名誉教授。イエスの譬え、コリント書簡、ヨハネ書簡などの新約聖書文書に関するもの、外典諸文書、新約学に必要な背景であるギリシア・ローマ世界の宗教的・社会的な歴史に関するものなど膨大な学問的業績を持つ。

下巻 2018年刊行予定

- 目次 第IV章 神格化された人間：支配者崇拜と皇帝崇拜
- 第V章 幸福を求めて：哲学と宗教
- 第VI章 神的源への帰還：グノーシス的变化

日本キリスト教団出版局 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 TEL 03-3204-0422 FAX 03-3204-0457
■ ホームページ <http://bp-uccj.jp> ■ Eメール eigyou@bp.uccj.or.jp

初期キリスト教の 宗教的背景



古代ギリシア・ローマの宗教世界

H. J. クラウク 小河 陽 監訳 吉田 忍 / 山野貴彦 訳

A5判 上製・354頁・本体5,000円+税
ISBN978-4-8184-0968-2 C3016

お名前

Tel.

〒

ご住所

取扱店名

お
申
し
込
み
書